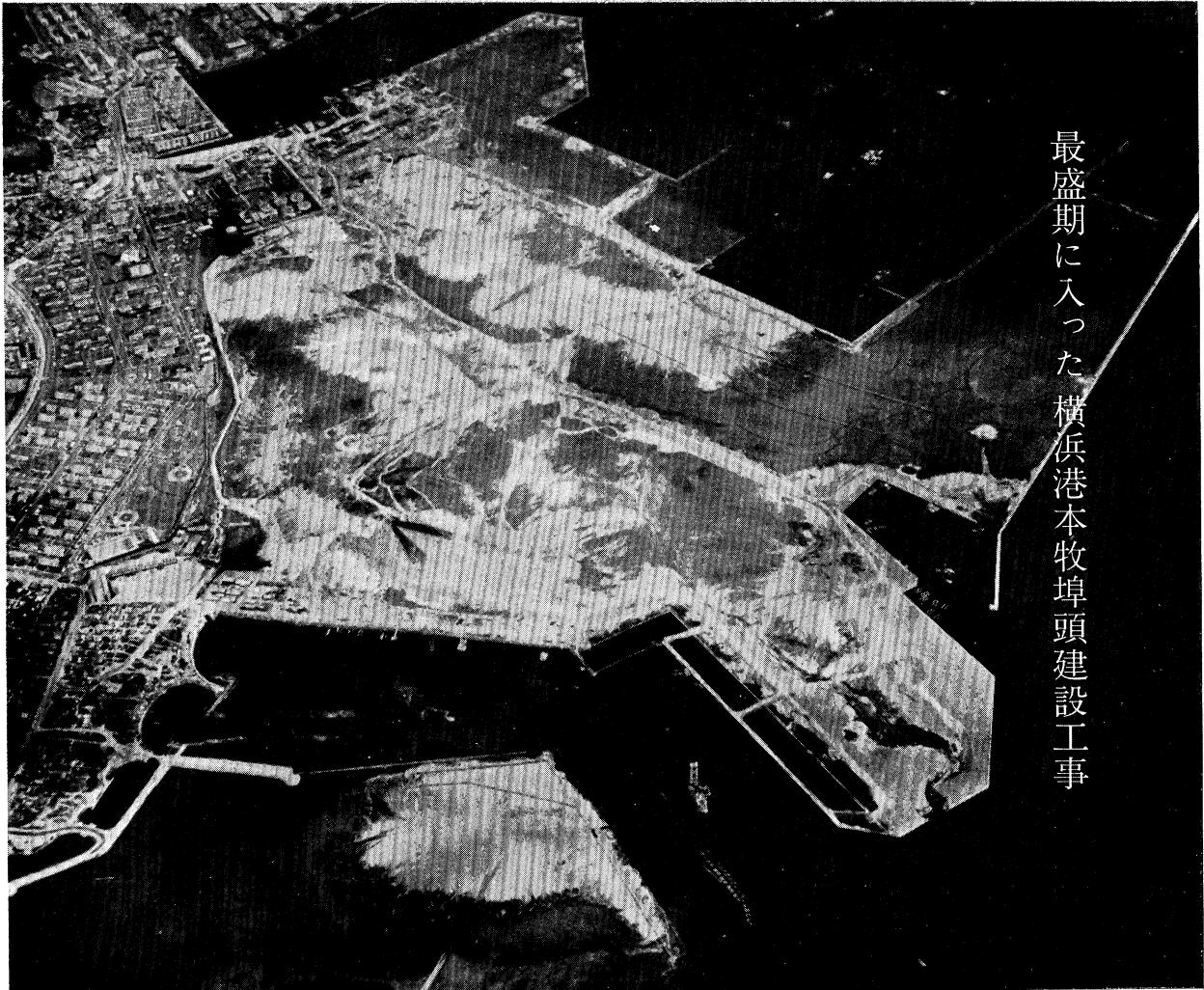


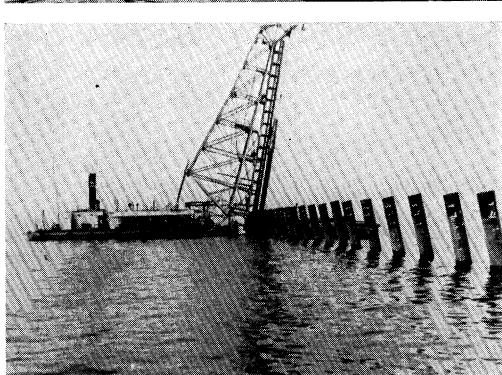
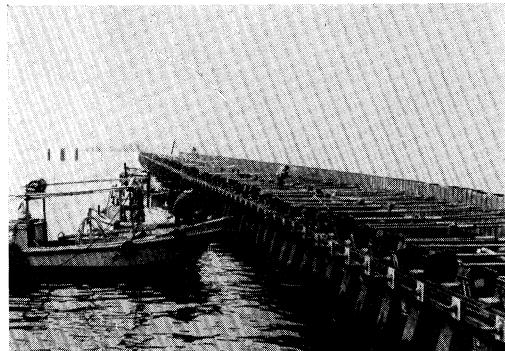
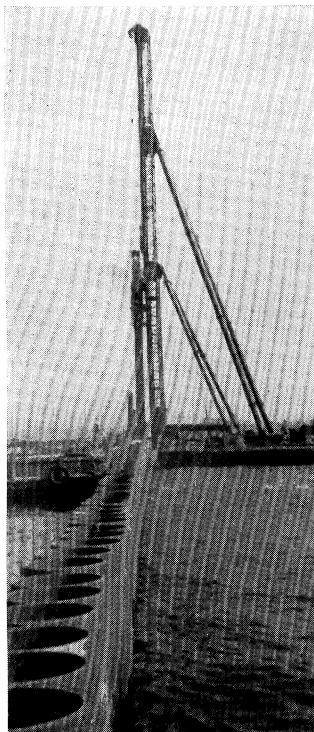
最盛期に入った横浜港本牧埠頭建設工事



31 パースより構成される巨大な
外国貿易用ターミナルとして、運
輸省の手により 1963 年来工事が
進められている本牧埠頭は、港湾
技術の粋を集め鋭意工事中である。

本埠頭完成により横浜港の外貿
用公共用雜貨埠頭は、現在の 38
パースから 69 パースへと、大幅
に増強される。

写真は、1. 埋立工事が大幅に進
んだ本牧埠頭、2. 18 号パース(連
続鋼管形式)、3. 24 号パース(斜
杭桟橋)、4. 31 号パース(箱型矢
板形式)



写真提供・運輸省第二港湾建設局
京浜港工事々務所

台風24、25号本土を襲う



9月16日から約2日間本土を襲った台風24、25号は、各地に大きな被害を発生させた。9月20日朝までに建設省に入った報告によれば、32都府県にわたって総額228億5000万円の被害が出ており、その被害概要はつぎのとおりである。



《国の施設》河川の護岸等347カ所・41億5,980万円、海岸堤防等2カ所・1億2,200万円、ダム1カ所・3,000万円、砂防施設10カ所・1億5,480万円、道路50カ所・1億8,750万円



《地方公共団体の施設》11,332カ所・181億1,062万5,000円

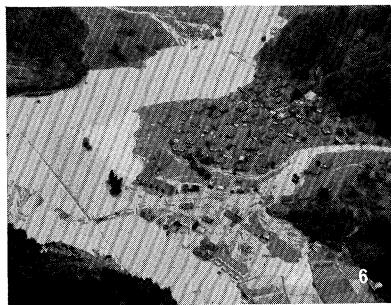
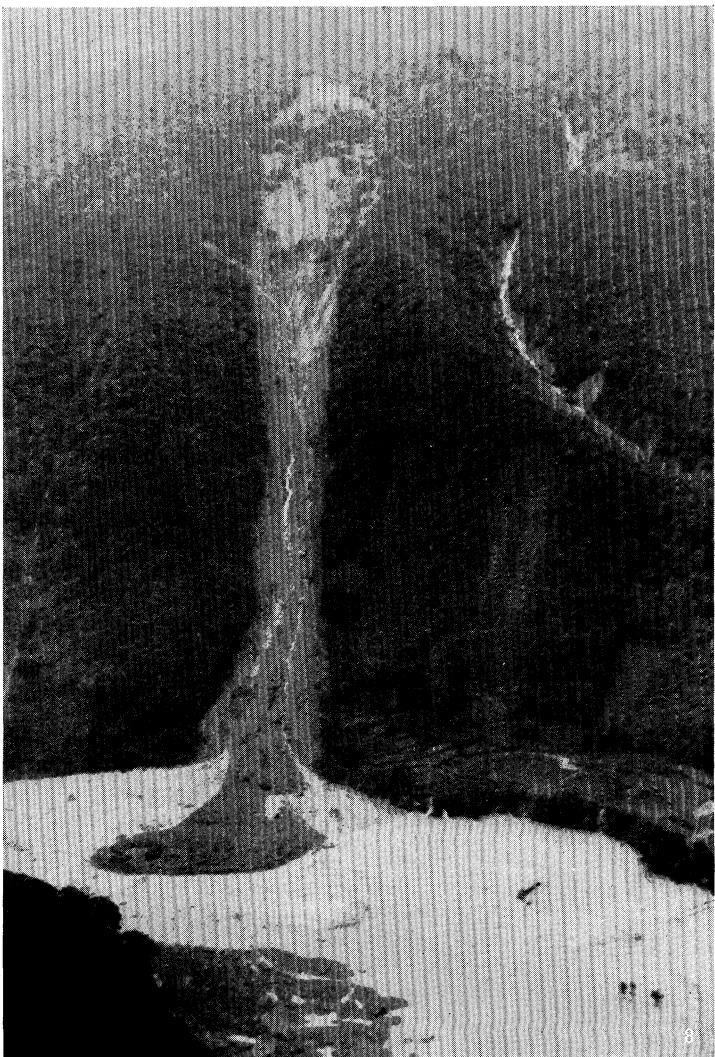
《その他》24カ所・8,535万円

写 真 説 明

- 1 勝山市下荒井橋付近被害状況と激流
- 2 姫路市内浸水状況
- 3 淡路島西淡町浸水状況
- 4 小野市・全壊した金物工場
- 5 京福電鉄勝山駅被害状況
- 6 豪雨と山津波で埋没・流失寸前の中島部落（福井県）
- 7 寸断された国鉄小浜線
- 8 中島部落に大きな影響をもたらした山津波

写 真 提 供

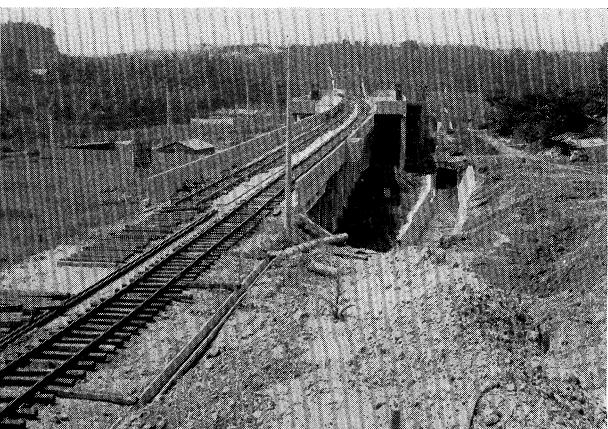
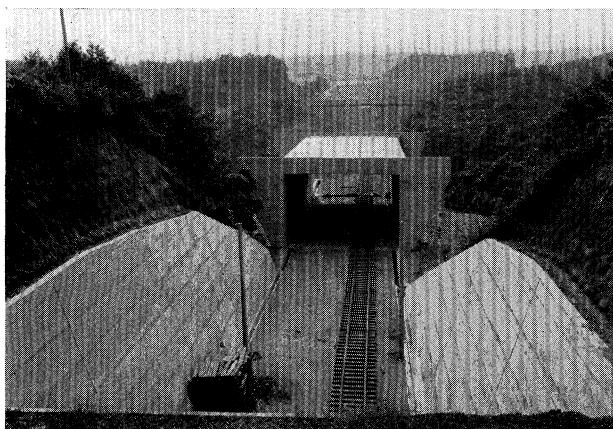
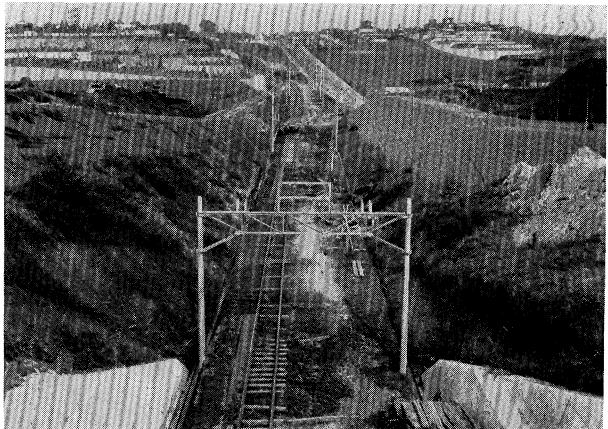
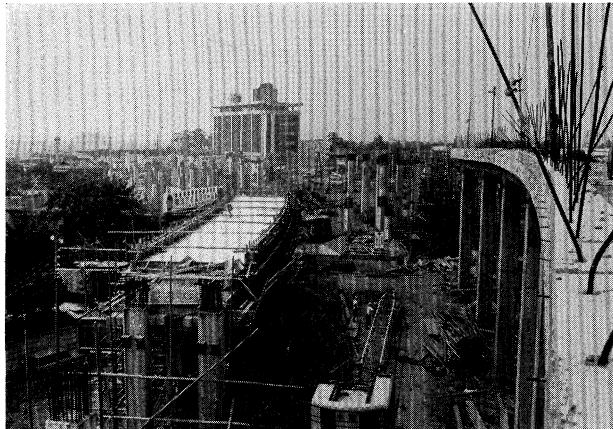
1. 5. 6. 7. 8. 福井県、2. 3. 共同
フォト、4. 兵庫県



多摩西南地域にのびる 東急田園都市線延長工事

都心からわづか 20 km 内外の位置にありながら、交通機関の不備のため開発が遅れていた多摩西南地域に、鉄道が建設されることとなり、銳意東急の手で工事が進められている。詳細は本文ニュース欄を参照されたい。

写真提供・運輸省民鉄土木課



首都高速道路の近況

すっかり都民の生活の中にとけこんだ首都高速道路は、今日も工事が進められ、充実してゆく。写真左は、1号線海老取川橋梁下部工事、同右は、3号線 313 工区・高架橋床版工事（支間 30 m 鋼合成桁）である。



写真提供・首都高速道路公団